

令和6年度 第1学期終業式あいさつ

令和6年10月11日 清水洋太郎

みなさん、こんにちは。本日は令和6年度第1学期終業式です。今年の1学期はちょうど100日間でした。今年も夏休みも含めて、大きな事故にあったり、大きな病気をしたりすることなく、みなさんが安全・安心に、元気に楽しく生活できたことをうれしく思います。これも一人一人がしっかりと考え行動できたからだと考えています。ありがとうございました。

さて、今、4名の代表の児童のみなさんが1学期を振り返り発表してくれました。

それぞれの発表から、一人一人が考え、行動し、成長したことが伝わってきました。このように、自分が成長するためには、まずは、自分がかんばるしかありません。みなさんもよく知っているメジャーリーガーの大谷翔平選手。今年ドジャーズに移籍し、すばらしい成績を残しました。今もずっと目標にしている「世界一」をめざして、ポストシーズンを戦っていますね。

その大谷選手は、こう言っています。

「目標を立てればいいのではなく、いかに目標に向かって真剣に取り組めるかも大切です。」

実は私も4月に密かな目標を一つ立てました。それは「草が一本も生えていない運動場で、みんなに運動会をしてもらおう。」という目標でした。そのために、草刈りをしたり、草を燃やしたり、除草剤をまいたり、軽トラで走ったりしてきました。まだ少し草が生えているので、完全な目標達成ではないのですが、それでも毎日、校庭を見ながら草を引き、少し達成感を感じています。そして、毎日の積み重ねの大切さを感じています。

みなさんは、どうですか？だれもが4月に今年の目標を立てたと思います。覚えていますか？達成できましたか？そのために、毎日真剣に取り組めましたか？1学期が終わる今日、もう一度振り返ってみましょう。そして、これから、今よりも真剣に取り組んでみましょう。きっと、とてもよい気持ちになることができると思います。

明日から「秋休み」の3連休です。3日間、安全に健康に過ごしてください。特に、ヘルメットをかぶり、道路への飛び出しは絶対にしないようにしましょう。3連休が終わると2学期が始まります。さらによりよい2学期にしていきたいと思います。これで、お話を終わりにします。